

当PDF文書は上に示されている企業に関する詳細レポートのアップデート版として作成されたものです。
 詳細レポート全体につきましては弊社ウェブサイトをご覧ください。

2021年2月12日、アートスパークホールディングス株式会社は、2020年12月期通期決算を発表した。

四半期業績推移 (百万円)	18年12月期				19年12月期				20年12月期				20年12月期	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	(進捗率)	通期会予
売上高	1,012	911	905	962	1,180	1,355	1,513	1,334	1,443	1,564	1,657	1,709	100.0%	6,373
前年比	20.4%	3.3%	-12.6%	9.5%	16.5%	48.8%	67.2%	38.7%	22.3%	15.5%	9.6%	28.1%		18.4%
売上総利益	514	425	419	428	652	508	476	666	685	853	927	667		
前年比	22.6%	6.3%	-22.4%	76.7%	26.7%	19.4%	13.7%	55.7%	5.1%	67.9%	94.7%	0.2%		
売上総利益率	50.8%	46.7%	46.3%	44.5%	55.3%	37.5%	31.5%	49.9%	47.5%	54.6%	56.0%	39.0%		
販管費	301	337	293	481	396	535	462	668	542	638	653	527		
前年比	7.7%	17.2%	5.3%	43.9%	31.5%	58.9%	57.6%	38.8%	36.9%	19.3%	41.4%	-21.1%		
売上高販管費比率	29.7%	37.0%	32.4%	50.0%	33.5%	39.5%	30.5%	50.0%	37.5%	40.8%	39.4%	30.8%		
営業利益	214	89	126	-53	256	-27	14	-2	143	215	274	140	100.0%	773
前年比	52.0%	-21.6%	-52.0%	-	20.0%	-	-88.6%	-	-44.0%	-	1813.1%	-		219.5%
営業利益率	21.1%	9.8%	13.9%	-	21.7%	-	0.9%	-	9.9%	13.8%	16.5%	8.2%		12.1%
経常利益	201	89	127	-60	252	-33	12	-1	140	209	268	132	100.1%	747
前年比	51.1%	-19.6%	-51.6%	-	25.5%	-	-90.7%	-	-44.7%	-	2152.6%	-		224.5%
経常利益率	19.9%	9.8%	14.1%	-	21.4%	-2.4%	0.8%	0	9.7%	13.3%	16.2%	7.7%		11.7%
当期純利益	179	71	94	-9	202	-31	50	20	75	133	-859	176	-	-475
前年比	40.3%	-24.2%	-56.4%	-	13.2%	-	-46.6%	-	-63.1%	-	-	771.9%		-
当期純利益率	17.7%	7.8%	10.4%	-	17.2%	-2.3%	3.3%	1.5%	5.2%	8.5%	-51.8%	10.3%		-
累計値	1Q累計	2Q累計	3Q累計	4Q累計	1Q累計	2Q累計	3Q累計	4Q累計	1Q累計	2Q累計	3Q累計	4Q累計		
売上高	1,012	1,923	2,828	3,790	1,180	2,534	4,047	5,381	1,443	3,007	4,665	6,374		
前年比	20.4%	11.7%	2.5%	4.2%	16.5%	31.8%	43.1%	42.0%	22.3%	18.7%	15.3%	18.4%		
売上総利益	514	940	1,359	1,787	652	1,160	1,636	2,302	685	1,538	2,466	3,133		
前年比	22.6%	14.6%	-0.1%	11.5%	26.7%	23.4%	20.4%	28.9%	5.1%	32.6%	50.7%	36.1%		
売上総利益率	50.8%	48.9%	48.1%	47.1%	55.3%	45.8%	40.4%	42.8%	47.5%	51.2%	52.9%	49.2%		
販管費	301	637	931	1,412	396	931	1,393	2,060	542	1,180	1,833	2,360		
前年比	7.7%	12.5%	10.2%	19.7%	31.5%	46.0%	49.7%	46.0%	36.9%	26.8%	31.6%	14.5%		
売上高販管費比率	29.7%	33.2%	32.9%	37.2%	33.5%	36.7%	34.4%	38.3%	37.5%	39.2%	39.3%	37.0%		
営業利益	214	302	428	375	256	229	244	242	143	359	633	773		
前年比	52.0%	19.1%	-17.0%	-11.5%	20.0%	-24.2%	-43.1%	-35.5%	-44.0%	56.4%	159.8%	219.6%		
営業利益率	21.1%	15.7%	15.1%	9.9%	21.7%	9.0%	6.0%	4.5%	9.9%	11.9%	13.6%	12.1%		
経常利益	201	290	417	358	252	219	231	230	140	348	616	748		
前年比	51.1%	19.0%	-17.6%	-12.9%	25.5%	-24.3%	-44.6%	-35.6%	-44.7%	58.7%	166.4%	224.8%		
経常利益率	19.9%	15.1%	14.8%	9.4%	21.4%	8.7%	5.7%	4.3%	9.7%	11.6%	13.2%	11.7%		
当期純利益	179	250	344	334	202	171	221	241	75	208	-651	-475		
前年比	40.3%	13.0%	-21.3%	-10.8%	13.2%	-31.4%	-35.6%	-27.7%	-63.1%	21.2%	-	-		
当期純利益率	17.7%	13.0%	12.2%	-	17.2%	6.8%	5.5%	4.5%	5.2%	6.9%	-14.0%	-7.5%		

出所：会社データよりSR社作成

表の数値が会社資料とは異なる場合があるが、四捨五入により生じた相違であることに留意。

セグメント別業績動向

四半期 (百万円)	18年12月期				19年12月期				21年12月期			
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4
売上高												
クリエイターサポート	679	748	750	781	909	886	904	918	1,014	1,242	1,257	1,293
UI/UX	344	174	170	198	287	473	608	422	434	334	405	416
小計	1,023	972	869	979	1,196	1,359	1,513	1,340	1,448	1,576	1,661	1,709
調整	-11	-11	-15	-16	-17	-4	0	-5	-5	-12	-4	0
合計	1,012	911	905	962	1,180	1,355	1,513	1,334	1,443	1,564	1,657	1,709
営業利益												
クリエイターサポート	139	157	142	34	239	177	191	85	312	476	415	260
UI/UX	52	-51	-56	-13	40	-196	-160	-120	-201	-268	-168	-175
小計	191	106	87	21	279	-19	32	-35	111	208	247	85
調整	23	-17	39	-75	-23	-8	-17	33	33	8	27	55
合計	214	89	126	-53	256	-27	14	-2	143	215	274	140
同利益率												
クリエイターサポート	20.4%	21.0%	19.0%	4.4%	26.3%	20.0%	21.2%	9.2%	30.8%	38.3%	33.0%	20.1%
UI/UX	15.2%	-29.2%	-32.9%	-6.7%	13.8%	-41.4%	-26.3%	-28.4%	-46.3%	-80.3%	-41.6%	-42.1%
合計	21.1%	9.8%	13.9%	-5.6%	21.7%	-2.0%	0.9%	-0.1%	9.9%	13.8%	16.5%	8.2%
累計値 (百万円)	18年12月期				19年12月期				21年12月期			
	Q1	Q1-Q2	Q1-Q3	Q1-Q4	Q1	Q1-Q2	Q1-Q3	Q1-Q4	Q1	Q1-Q2	Q1-Q3	Q1-Q4
売上高												
クリエイターサポート	679	1,426	2,176	2,957	909	1,795	2,699	3,617	1,014	2,256	3,513	4,807
UI/UX	344	519	688	886	287	760	1,369	1,790	434	767	1,172	1,588
小計	1,023	1,995	2,864	3,843	1,196	2,555	4,068	5,408	1,448	3,024	4,685	6,394
調整	-11	-22	-37	-53	-17	-21	-21	-26	-5	-17	-21	-21
合計	1,012	1,923	2,828	3,790	1,180	2,534	4,047	5,381	1,443	3,007	4,665	6,374
営業利益												
クリエイターサポート	139	295	438	472	239	416	608	693	312	787	1,203	1,463
UI/UX	52	2	-54	-67	40	-156	-316	-436	-201	-469	-637	-812
小計	191	297	384	405	279	260	291	256	111	318	565	651
調整	23	5	45	-30	-23	-31	-48	-14	33	40	67	122
合計	214	302	428	375	256	229	244	242	143	359	633	773
同利益率												
クリエイターサポート	20.4%	20.7%	20.1%	16.0%	26.3%	23.2%	22.5%	19.1%	30.8%	34.9%	34.2%	30.4%
UI/UX	15.2%	0.3%	-7.9%	-7.6%	13.8%	-20.6%	-23.1%	-24.4%	-46.3%	-61.1%	-54.4%	-51.2%
合計	21.1%	15.7%	15.1%	9.9%	21.7%	9.0%	6.0%	4.5%	9.9%	11.9%	13.6%	12.1%

**各項目は連結消去前の数字

***2016年12月期第1四半期より、業績管理区分の見直しを行い、アプリケーション事業とUI/UX事業を集約し、UI/UX事業として表示する方法に変更している。このため、上表では過去分も合算して表記している。

****2017年12月期第1四半期より、業績管理区分の見直しを行い、コンテンツソリューション事業とクリエイターサポート事業を集約し、クリエイターサポート事業として表示する方法に変更している。このため、上表では過去分も合算して表記している。

2020年12月期実績（2021年2月12日発表）

- ▷ 2020年12月期実績：売上高6,374百万円（前期比18.4%増）、営業利益773百万円（同219.6%増）、経常利益748百万円（同224.8%増）、親会社株主帰属する当期純損失475百万円（前年同期は四半期純利益241百万円）。
- ▷ 達成率：2020年12月期通期修正会社計画を2021年2月8日に上方修正しており、修正計画に沿った着地となった。
- ▷ 前年同期比18.4%増収：UI/UX事業においては、自動車業界における需要の低迷や生産台数減少により厳しい状況となった。しかし、クリエイターサポート事業は、同社子会社セルシス社が提供するデジタル技術でコンテンツの制作から閲覧までを支援する製品・ソリューションへの需要が高く、国内・海外とも販売が堅調に推移した。
- ▷ 同219.6%営業増益：クリエイターサポート事業の売上高が好調に推移する中、「CLIP STUDIO PAINT」のサブスクリプションモデルの課金システムなど、収益性の高い売上が計上されたことにより大幅増益となった。UI/UX事業においては、新型コロナウイルス感染症問題により事業環境は大きく変化し、同社では将来の市場拡大に向けて、自社IP製品の開発・マーケティング活動の投資を先行した。
- ▷ 同224.8%経常増益：為替差損22百万円（前期は3百万円）を計上するも、前期に計上した支払利息5百万円（今期はゼロ）が剥落、また特許権消却・商標権消却などが前期比で減少した。
- ▷ 四半期純損失475百万円：新型コロナウイルス感染症の同業界への影響を勘案し、同社に対して認識していたのれんの一部について、当第3四半期決算に1,065百万円の減損損失を計上した。

*2020年12月期通期連結業績予想の修正（2021年2月8日発表）

- ▷売上高：6,373百万円（前回予想は6,287百万円）
- ▷営業利益：773百万円（同561百万円）
- ▷経常利益：747百万円（同535百万円）
- ▷親会社株主に帰属する当期純損失：475百万円（同当期純損失761百万円）
- ▷期末配当予想：1株当たり10円（同7円、前期は6円）

<修正の理由>

- ▷売上高は、クリエイターサポート事業における海外売上が堅調に推移し、前回予想を上回る見込みとなった。
- ▷営業利益・経常利益（Candera GmbHののれん等の償却費約367百万円を含む）は、クリエイターサポート事業の売上高上振れと、UI/UX事業において当初見込みより原価が低減されたことにより前回初予想を上回る見込みとなった。親会社株主に帰属する当期純損失は、のれんの減損損失1,065百万円（当第3四半期累計期間に計上）および税金等調整による。
- ▷期末配当については、前回予想の7円から3円増配の10円（前期比4円増配）に修正した。クリエイターサポート事業の売上高・営業利益が、前中期中長期計画の最終年である2023年12月期計画値を3年前倒して超過する見込みとなった。また、新型コロナウイルス感染症の影響により、のれんの減損損失を計上し当期純損失となるが、本件は、一過性の特別損失である。以上の状況及び今回の連結業績予想の修正状況を踏まえ配当予想を修正した。

事業別セグメントについては、以下のとおり。

クリエイターサポート事業

同事業のセグメント売上高（外部売上高）は4,807百万円（前年同期比32.9%増）、営業利益1,463百万円（同111.3%増）となった

- ▷ 「CLIP STUDIO PAINT」シリーズは、2012年発売開始からの全世界における累計出荷本数が10百万本を突破、60%以上が海外シェアとなった。
- ▷ 2020年8月には、モバイル製品Galaxyシリーズに対応した「CLIP STUDIO PAINT for Galaxy」を全世界同時にGalaxy Storeでサブスクリプション課金モデルを採用し提供を開始した。
- ▷ 前作の2.5倍の事前予約数を集め好評のサムスン社のAndroidタブレットGalaxy TabS7シリーズに、「CLIP STUDIO PAINT」が全世界でプリインストールされ出荷が開始された。

- ▷ GalaxyおよびGalaxyにペン技術を提供する株式会社ワコム（東証1部 6727）と共同で、「国際イラストレーションコンテスト2020」を開催した。
- ▷ 東映アニメーション株式会社のデジタル作画ソフトウェアとして「CLIP STUDIO PAINT for iPad」が採用された。iPad版「CLIP STUDIO PAINT」の企業向けボリュームライセンスプランの提供も開始した。
- ▷ 「CLIP STUDIO PAINT」のAndroid版をサブスクリプション課金モデルを採用してリリースした。ChromeOSにも対応し教育分野などで利用が進むChromebookでも利用可能となった。Android版リリースに併せ、利用者拡大およびブランド認知率向上を目的に、クリスマスシーズンに国内外で大規模なプロモーションをインターネット上で実施した。
- ▷ カリフォルニア州教育局を通じ、同州の1,600の高等学校、200万人の学生・教員の希望者全員に、「CLIP STUDIO PAINT DEBUT 6か月版」を無償で提供するなど、利用者拡大に向けた施策を実施した。
- ▷ 神奈川県大磯町、同社子会社セルシス社、およびワコム社、株式会社アイネット（東証1部 9600）の4者間で、大磯町の初等中等教育の質向上を目指す「ニューノーマル・デジタル・クリエイティブ教育」を推進するため、相互連携を強化するパートナーシップ協定を締結した。
- ▷ 同年7月には電子書籍ビューア「CLIP STUDIO READER」のメジャーバージョンアップも行き、カスタマイズ性が向上し、サービス内容に合わせた機能追加をサービス事業者側で自由に行えるようになった。また、テキストコンテンツ対応強化も行き、画面サイズに合わせた最適な表示や、配信ファイルの軽量化を実現した。

UI/UX（ユーアイ/ユーエックス）事業

- ▷ 同事業のセグメント売上高は1,588百万円（前年同期比11.3%減）、営業損失812百万円（前年同期は営業損失436百万円）となった。営業損失には子会社買収に伴うのれん償却費367百万円を含む。
- ▷ 当事業では、自動車（四輪・二輪）関連分野を筆頭に、車載向けソフトウェア開発プラットフォーム「CGI Studio」（シージーアイスタジオ）、およびHMIの基盤であるUIオーサリングソフトウェア群「exbeans UI Conductor」（エックスビーンズユーアイコンダクター）を中心とする自社IP製品の開発と販売に注力している。
- ▷ 同事業の主要取引先である自動車業界は、世界的な新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、世界規模での自動車需要の喪失や設備投資の低下の影響により厳しい状況で推移している。完成車の生産はメーカーにより回復傾向にあるものの、自動車業界における新たな設備投資には慎重な姿勢が見られ、同社では厳しい状況が続くものと予想している。
- ▷ CGI Studio3.9をリリースし、革新的なAI Importerを機能追加しユーザビリティが向上した。
- ▷ 世界最大のタイプファウンドリー Monotype社のiType®をCGI Studioに実装した。
- ▷ 「CGI Studio」がCypress社の車載MCU「Traveo II」の最新シリーズである「Traveo II グラフィック MCU」において、マルチコアのような優れたデバイスの全てで利用可能なレンダリング処理を正式にサポートした。
- ▷ 同社子会社Candera社とLGエレクトロニクス株式会社が、車載用ヘッドアップディスプレイ(HUD) やセンターインフォメーションディスプレイ(CID)など、様々なディスプレイをサポートする革新的な拡張現実 (AR) ソリューションを共同開発した。
- ▷ 欧州最大級の組込み関連技術の国際展示会「Embedded World 2020」に出展し、組込みHMI設計の分野で革新的なHMIソリューションとテクノロジーを組み合わせ、自動車向けの統合コックピットソリューションや、新たに開発された家電ソリューションの「スマートオープンUI」を展示した。
- ▷ 中国・上海で開催された「electronica China 2020」にて、富士通エレクトロニクス株式会社が、ソシオネクスト社製のハードウェアに実装した「CGI Studio」のデモ展示を行った。

今期会社計画

(百万円)	19年12月期			20年12月期			21年12月期		
	上期実績	下期実績	通期実績	上期実績	下期実績	通期実績	上期会予	下期会予	通期会予
売上高	2,534	2,847	5,381	3,007	3,366	6,374	3,254	3,481	6,735
前期比	31.8%	52.5%	42.0%	18.7%	18.3%	18.4%	8.2%	3.4%	5.7%
売上原価	1,373	1,705	3,078	1,470	1,771	3,242			
売上総利益	1,160	1,143	2,303	1,538	1,595	3,133			
売上総利益率	45.8%	40.1%	42.8%	51.2%	47.4%	49.2%			
販売費及び一般管理費	931	1,130	2,060	1,180	1,180	2,360			
売上高販管費比率	36.7%	39.7%	38.3%	39.2%	35.1%	37.0%			
営業利益	229	13	242	359	415	773	391	531	922
前期比	-24.2%	-	-35.5%	56.4%	3165.0%	219.6%	9.0%	28.1%	19.2%
営業利益率	9.0%	-	4.5%	11.9%	12.3%	12.1%	12.0%	15.3%	13.7%
経常利益	219	11	230	348	400	748	370	507	877
前期比	-24.3%	-	-35.6%	58.7%	3603.7%	224.8%	6.3%	26.9%	17.3%
経常利益率	8.7%	-	4.3%	11.6%	11.9%	11.7%	11.4%	14.6%	13.0%
当期純利益	171	70	241	208	-683	-475	548	417	965
前期比	-31.4%	-16.8%	-27.7%	21.2%	-1071.4%	-296.9%	164.1%	-	-
純利益率	6.8%	2.5%	4.5%	6.9%	-20.3%	-7.5%	16.8%	12.0%	14.3%

出所：会社データよりSR社作成

*表の数値が会社資料とは異なる場合があるが、四捨五入により生じた相違であることに留意。

**会社計画は直近の数字である。

2021年12月期通期業績見通し

2021年12月期会社予想は、売上高6,735百万円（前期比5.7%増）、営業利益922百万円（同19.2%増）、経常利益877百万円（同17.3%増）、親会社株主に帰属する当期純利益965百万円（前期は当期純損失475百万円）期末配当は12円（同10円）を計画している。

- ▷ クリエイターサポート事業およびUI/UX事業の両セグメントとも、引き続き自社ソフトウェアIP開発に注力し、販売促進活動を推進する。
- ▷ クリエイターサポート事業は、グローバル展開を意識しつつCLIP STUDIOへの研究開発投資を継続し、マーケットポジションを維持しながらサブスクリプションを中心とする新たな課金モデルを充実させ、サービスの継続性と収益性の向上を図る。
- ▷ UI/UX事業は、新型コロナウイルス感染症問題により事業環境は大きく変化した。完成車の生産も一部のメーカーでは回復傾向にあるものの、自動車業界における新たな設備投資には慎重な姿勢が見られ、同社では厳しい状況が続くと予想している。将来の市場拡大に向けて、CGI Studioなど自社IP製品の開発・マーケティング活動の投資を先行する。

このリサーチメモは、掲載企業の[最新版レポート](#)にも掲載されています。

株式会社シェアードリサーチは今までにない画期的な形で日本企業の基本データや分析レポートのプラットフォーム提供を目指しています。さらに、徹底した分析のもとに顧客企業のレポートを掲載し随時更新しています。

ディスクレーム

本レポートは、情報提供のみを目的としております。投資に関する意見や判断を提供するものでも、投資の勧誘や推奨を意図したものではありません。SR Inc.は、本レポートに記載されたデータの信憑性や解釈については、明示された場合と黙示の場合の両方につき、一切の保証を行わないものとします。SR Inc.は本レポートの使用により発生した損害について一切の責任を負いません。

本レポートの著作権、ならびに本レポートとその他Shared Researchレポートの派生品の作成および利用についての権利は、SR Inc.に帰属します。本レポートは、個人目的の使用においては複製および修正が許されていますが、配布・転送その他の利用は本レポートの著作権侵害に該当し、固く禁じられています。SR Inc.の役員および従業員は、SR Inc.の調査レポートで対象としている企業の発行する有価証券に関して何らかの取引を行っており、または将来行う可能性があります。そのため、SR Inc.の役員および従業員は、該当企業に対し、本レポートの客観性に影響を与える利害を有する可能性があることにご留意ください。

金融商品取引法に基づく表示

本レポートの対象となる企業への投資または同企業が発行する有価証券への投資についての判断につながる意見が本レポートに含まれている場合、その意見は、同企業からSR Inc.への対価の支払と引き換えに盛り込まれたものであるか、同企業とSR Inc.の間に存在する当該対価の受け取りについての約束に基づいたものです。

連絡先

株式会社シェアードリサーチ / Shared Research Inc.
東京都文京区千駄木3-31-12
HP: <https://sharedresearch.jp>
TEL : (03)5834-8787
Email: info@sharedresearch.jp